

令和 6年度予算見積調書

課室名: 畜産安全課
 担当名: 家畜衛生担当
 内線: 4175

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P38	豚熱対策事業			一般会計	農林水産業費	畜産業費	家畜保健衛生費	家畜伝染病予防対策費	
事業期間	令和元年度～	根拠法令	家畜伝染病予防法			針路分野施策	12 儲かる農林業の推進 1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール 2	SDGsターゲット 2-3, 2-4
1 事業概要	豚熱の発生予防の措置を講じる。			5 事業説明					
ア 豚熱ワクチン接種事業	39,090千円			(1)事業内容					
イ 豚熱清浄性確認検査事業	31,061千円			豚への豚熱ワクチンの接種並びに、ワクチンの免疫付与状況及び異常豚の検査を実施するとともに、野生いのししへの経口ワクチンの散布並びに豚熱感染状況を把握するための検査を実施する。					
ウ 野生いのしし豚熱経口ワクチン散布事業	477千円			(2)事業計画					
				ア 豚熱ワクチン接種事業 39,090千円					
				接種頭数 200,000頭					
				イ 豚熱清浄性確認検査事業 31,061千円					
				(ア) 健康豚 4,970頭の抗体検査					
				(イ) 捕獲いのしし 1,300頭の血液検査					
				(ウ) 異常豚、死亡いのししの病性鑑定					
				(エ) 野生動物の適正な死体処理のための実地演習					
				ウ 野生いのしし豚熱経口ワクチン散布事業 477千円					
				年4回、23市町村における経口ワクチンの散布の推進					
2 事業主体及び負担区分	ア・イ (県10/10)、(国10/10)、(国1/2・県1/2) ウ (国10/10)、(県10/10)			(3)事業効果					
				豚熱の発生を予防するとともに養豚農家の経営安定を図り、県民へ安全・安心な県産豚肉を供給する。					
				【事業実績 (アウトプット)】					
				ワクチン接種頭数 200,000頭、免疫付与状況確認頭数 4,970頭、					
				野生いのしし検査頭数 1,300頭					
				経口ワクチン散布回数・市町村数 4回・23市町村					
				【成果指標 (アウトカム)】					
				野生いのししでの豚熱が根絶し、養豚農家での豚熱発生がなくなる。					
				県民への安心・安全な畜産物の供給が維持できる。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×29.8人=283,100千円			(4)県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況					
				野生いのししの捕獲は各市町村鳥獣被害防止協議会、野生いのしし豚熱経口ワクチンの散布は埼玉県猟友会とそれぞれ連携して実施する。					
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金	使用料・手数料						
決定額	70,628	37,900	45,660					△12,932	△21,079
前年額	91,707	45,868	64,000					△18,161	

事業内訳書

事業名	豚熱対策事業		
単位事業名	豚熱ワクチン接種事業	予算額	39,090千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 畜産業手数料	45,660	△18,340	家畜伝染病予防関係手数料
国庫支出金・ 畜産業費負担金	15,655	△1,540	家畜伝染病予防費負担金 負担率 10/10、1/2
一般財源	△22,225	12,495	
合計	39,090	△7,385	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	740	140	県内旅費（ワクチン接種のための農場立入）
需用費	38,043	△4,910	医薬品費（豚熱ワクチン）、ワクチン接種用消耗品、自動車燃料費
役務費	307	△33	感染性廃棄物処理費、郵券代
備品購入費	0	△2,582	

単位事業名	豚熱ワクチン接種事業	予算額	39,090千円
-------	------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	39,090	△7,385	

単位事業名	豚熱清浄性確認検査事業	予算額	31,061千円
-------	-------------	-----	----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・畜産業費負担金	13,087	△2,235	家畜伝染病予防費負担金 負担率 10/10、1/2
国庫支出金・畜産業費補助金	8,758	△4,065	家畜衛生対策費補助金 補助率 定額、1/2
一般財源	9,216	△7,213	
合計	31,061	△13,513	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	90	0	講師謝金

単位事業名	豚熱清浄性確認検査事業	予算額	31,061千円
-------	-------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	198	3	県内旅費（打合せ等）
需用費	21,964	△1,995	検査用薬品費、検査用消耗品費
役務費	643	△100	検体送付用宅急便代
使用料及び賃借料	30	△10	会議室借上料
備品購入費	336	△11,951	検査機器
負担金、補助及び交付金	7,800	540	捕獲野生いのしし豚熱検査促進費 1,300頭分
合計	31,061	△13,513	

単位事業名	野生いのしし豚熱経口ワクチン散布事業	予算額	477千円
-------	--------------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・畜産業費負担金	400	△128	家畜伝染病予防費負担金 負担率 10/10

単位事業名	野生いのしし豚熱経口ワクチン散布事業	予算額	477千円
-------	--------------------	-----	-------

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	77	△53	
合計	477	△181	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	472	△176	県内旅費（経口ワクチン散布）
使用料及び賃借料	5	△5	会議室借上料
合計	477	△181	